

青森県立三本木農業恵拓高等学校

全日制の課程 普通科

スクール・ミッション（各校の求められる役割、目指す学校像）
質の高い農業教育、地域理解・観光に関する学びが融合した教育活動を通して、生徒一人一人の個性を伸ばすとともに、自ら課題を発見し、解決に向けて地域と連携・協働しながら取り組む探究活動を推進し、協調性や創造性を育み、未来に向かって自らの道を拓き、社会の健全で持続的な発展を担う人財を育成します。
スクール・ポリシー（一貫性を持って教育活動を進めるための具体的な3つの方針）
【グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）】 校是「未来拓創」を掲げ、未来に向かって自らの道を拓き、創っていくとともに、地域・青森県・日本の未来を拓く人財を育成します。 そのために、校訓である ○自主（自ら進んで学ぶ力） ○創造（学び新たなものを生み出す力） ○敬愛（多様な人々と協働する力） を育みます。
【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）】 [何を学ぶか] ○文理総合コースと地域・観光コースの2コース編成 ○基礎的・基本的な内容の定着 ○農業に関する学科を併設するメリットを活かしながら、地域を知り、課題解決に取り組む学校設定科目 ○課題設定、解決策の実行、考察・発表を生徒自身で行う探究学習 [どのように学ぶか] ○地域・大学・企業等と協力した探究活動 ○体験的・協働的な学びの実践 ○ルーブリック等を活用した生徒自身が成長を確かめる評価
【アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）】 校是「未来拓創」に基づく本校の方針に賛同し、基本的生活習慣が身に付いており、本校で学ぶ強い意欲を持った生徒を求めます。



未来拓創

未来に向かって自ら道を拓き創っていくとともに、地域・青森県・日本の未来を拓く人財を育成します

自主

進んで学ぶ力を育成します

創造

新たに生み出す力を育成します

敬愛

他と協働する力を育みます

MISSION (本校の役割)

質の高い農業教育

融合

地域理解・観光に関する学び

GOAL (目指す学校像)

個性の伸長

探究活動の推進

課題発見

地域と連携・協働

解決

協調性・創造性の育成

普通科

★カリキュラムポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

探究型学習の充実を図り、課題発見・解決力の育成を目指します

【何を学ぶか (学びの内容)】

これからの時代に求められる力を育み、地域や社会を支える人材の育成を目指します。

文理総合コース

普通教科を主として、大学等への進学に対応。
また、体験的学習を通して、他者との関わりに
必要なコミュニケーション力を育成。

地域・観光コース

地域理解、観光等の学びを取り入れた学校独
自の科目「観光ビジネス基礎」「地域観光資源
活用」「地域食生活デザイン」などの学びを通し
て課題発見、解決力を育成。

◇総合的な探究の時間の充実

3年間で 計 **5** 単位 県内普通科の中でも多い時間数です。
生徒が自ら課題を考え、解決に取り組む探究を行います。

◇農業の学科との融合

普通科も全校田植えに取り組みます。
農業学科の課題研究発表会で、普通科の生徒も探究の成果を発表します。

【どのように学ぶか (学びの方法・環境)】

体験的・協働的な学び

総合的な探究の時間では、実際の
フィールドワークや課題解決
に向けた具体的なアクションを
大事にします。

地域・大学・企業と協働

【連携先】

- ・ 地元自治体
- ・ 県内外大学
- ・ 県内外企業
- ・ 十和田市内NPO

評価方法の充実

学習の振り返りを積みかさね
(ポートフォリオ)、生徒が成長を
実感できるようにします。
総合的な探究の時間ではルー
ブリック (評価のものさし) を活
用し、生徒自身が「できたこ
と」「成長できたこと」を確
かめられるようにします。

★アドミッションポリシー (入学者の受け入れに関する方針)

校是「未来拓創」に基づく本校の方針に賛同し、本校で学が強い意欲を持った生徒の入学を望みます

青森県立三本木農業恵拓高等学校

全日制の課程 農業科(植物科学科、動物科学科、環境工学科、食品科学科)

スクール・ミッション（各校の求められる役割、目指す学校像）

質の高い農業教育、地域理解・観光に関する学びが融合した教育活動を通して、生徒一人一人の個性を伸長するとともに、自ら課題を発見し、解決に向けて地域と連携・協働しながら取り組む探究活動を推進し、協調性や創造性を育み、未来に向かって自らの道を拓き、社会の健全で持続的な発展を担う人財を育成します。

スクール・ポリシー（一貫性を持って教育活動を進めるための具体的な3つの方針）

【グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）】

校是「未来拓創」を掲げ、未来に向かって自らの道を拓き、創っていくとともに、地域・青森県・日本の未来を拓く人財を育成します。

そのために校訓である

- 自主（自ら進んで学ぶ力）
 - 創造（学び新たなものを生み出す力）
 - 敬愛（多様な人々と協働する力）
- を育みます。

【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）】

〔何を学ぶか〕

- 学科の特徴を活かした魅力ある農業実践教育の推進
- 基礎的・基本的な内容の定着
 - ・植物科学科：植物の栽培・経営
 - ・動物科学科：動物の飼育・経営・活用
 - ・環境工学科：環境創造・機械技術
 - ・食品科学科：農畜産物の可能性・食品価値の向上
- 地域農業の課題や優位性の探究、プロジェクト学習の充実・活性化

〔どのように学ぶか〕

- 地域・大学・企業等と協力した探究活動
- 地域連携事業、国際交流事業への参画
- 拠点校と連携校の教育資源を相互に活かした学習
- 活動内容の積極的な情報発信

【アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）】

校是「未来拓創」に基づく本校の方針に賛同し、基本的生活習慣が身に付いており、本校で学ぶ強い意欲を持った生徒を求めます。



未来拓創

未来に向かって自ら道を拓き創っていくとともに、地域・青森県・日本の未来を拓く人財を育成します

自主

進んで学ぶ力を育成します

創造

新たに生み出す力を育成します

敬愛

他と協働する力を育みます

MISSION (本校の役割)

質の高い農業教育

融合

地域理解・観光に関する学び

GOAL (目指す学校像)

個性の伸長

探究活動の推進

課題発見

地域と連携・協働

解決

協調性・創造性の育成

農業学科 (植物科学科・動物科学科・環境工学科・食品科学科)

★カリキュラムポリシー (教育課程の編成及び実施に関する方針)

学科の特徴を活かした魅力ある農業実践教育を推進します

【何を学ぶか (学びの内容)】

植物科学科

植物の栽培・経営のプロフェッショナルを目指します。

農業経営コース

水稻・露地野菜の栽培、仮想農業法人など

施設園芸コース

草花・施設野菜の栽培、仮想ビジネスなど

寮教育

動物科学科

動物の飼育・経営・活用のプロフェッショナルを目指します。

産業動物コース

牛や鶏等の生理や飼育、人と環境にやさしい家畜生産、畜産経営など

社会動物コース

馬・犬・鳥類等の特性や飼育、動物と社会の関わりと管理技術や活用など

環境工学科

環境創造と機械技術のプロフェッショナルを目指します。

農用地や道路・水路の設計や施工などの学習を通して、自然と共生した豊かな地域環境と農業・農村の基盤整備、土木工学の基礎基本など

食品科学科

農畜産物の可能性をひきだし、食品の価値を高めるプロフェッショナルを目指します。

食品の特性や加工原理・加工技術などの学習を通して、自ら食品に関する情報収集をし、地域の食資源の活用や伝承、食と衛生基準・健康など

志岳寮「心を育み 未来を拓く寮教育」の実践

※植物科学科・動物科学科の1年生は全員入寮となります

【どのように学ぶか (学びの方法・環境)】

- 地域・大学・企業等と協力した探究活動
- 拠点校と連携校の相互学習

- 地域連携事業、国際交流事業への参画
- 活動内容の積極的な情報発信

★アドミッションポリシー (入学者の受け入れに関する方針)

校是「未来拓創」に基づく本校の方針に賛同し、本校で学ぶ強い意欲を持った生徒の入学を望みます